

## WG 活動報告

### 16. 遺伝性疾患（免疫不全・代謝異常・造血不全など）

#### ① WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 矢部 普正	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植科
矢部 みはる	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植科
後藤 裕明	横浜市立大学附属病院	小児科
森尾 友宏	東京医科歯科大学医学部附属病院	小児科
鈴木 信寛	札幌医科大学附属病院	小児科
中沢 洋三	信州大学医学部附属病院	小児科
足立 壮一	京都大学医学部附属病院	小児科
加藤 俊一	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植科
村松 秀城	名古屋大学医学部附属病院	小児科
堀越 泰雄	静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
加藤 剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
吉田 奈央	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科

#### ② 2011年1月末時点で承認された研究（※承認後に内容変更等で、不受理となったものは除く）

研究課題名	Principal investigator
Diamond-Blackfan 貧血に対する同種造血細胞移植の成績	矢部 普正
Fanconi 貧血に対する同種造血細胞移植の成績	矢部 みはる

#### ③ 会議開催記録

日時	場所	会議内容
2011/1/30	東京医科歯科大学	解析チームの再編成、研究概要書再提出

#### ④ WG の今後の活動方針・抱負などをご記載ください。

遺伝性疾患は多種多様な病態を含み解析すべき点も異なるため、免疫不全、代謝異常、造血障害、その他のサブグループに分け、それぞれにテーマ別研究責任者を決めています。ほとんどが稀少疾患で治療方針の決定に苦慮することも多く、より多数例での解析を基にした治療方針の立案が待たれています。今回は一元化登録の移植データベースを後方視的に解析し、治療方針立案の基礎となるデータを構築することが目標です。また、疾患によっては国際的な登録との関連で解析する必要もあり、国際的にも貴重なデータとして利用される見通しです。